



おはなしのいえ

2階のえほんひろばから繋がるテラスにあり、大型絵本や紙芝居が揃う子どもたちの絵本との出会いの場です。本市在住の画家・井上直久さんがデザインしました。



文化・子育て複合施設

おにクル

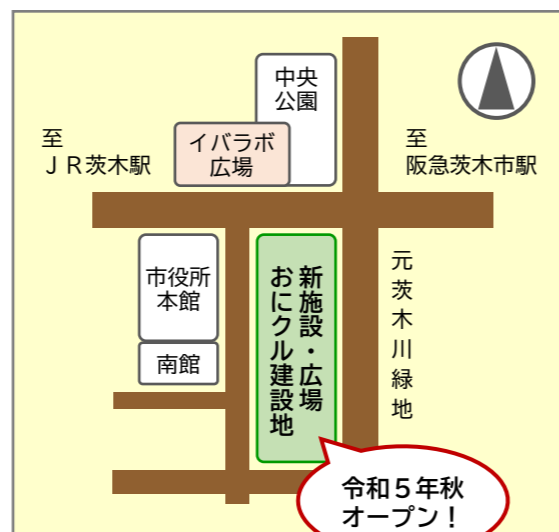
施設紹介リーフレット



フライタワー

舞台設備を吊るすのに必要な構造（空間）をフライタワーと言います。南面にあるこのフライタワーに、茨木高校出身の芸術家・名和晃平さんが制作するアートワークを設置します。

※本紙に掲載のイメージパースは設計段階のものであり、完成時と異なる可能性があります。



おにクルに関する市HPはコチラ



【発行】 茨木市 企画財政部 市民会館跡地活用推進課

所在地 大阪府茨木市駅前三丁目8番13号
(茨木市役所本館3階)

電話 072-655-2757

メール atochi@city.ibaraki.lg.jp

令和5年(2023年)秋 「おにクル」がオープンします。

多彩な機能が入る「楽しそうで怖い鬼さん」も来なくなっちゃうところ ⇒ おにクル」は、世界的な建築家・伊東豊雄さんが設計を手掛けた複合施設です。設計コンセプトは『日々何かが起こり、誰かと出会う』。7階建てのフロアをつなぐ吹き抜け“縦の道”によって異なる機能が溶け込み合い、こちよく、いきいきとした相乗効果が生み出されるように設計されています。

建物の北側に広がる芝生広場を含めたエリア全体のキーコンセプトは『育てる広場』。オープン前から、そしてオープンしてからも、どのように使って、どう変えていくかを市民の皆さん自身が考え、皆で作ってあげていく施設、それが「おにクル」です。

機能ごとのコンセプト

『育てる広場』の実現に向けて、おにクルに入る各機能は、それぞれが独自のコンセプトを定めて管理運営を行います。図中、各機能名の上の言葉(緑色)がコンセプトです。

芝生広場

周辺からスムーズなアクセスが可能な天然芝の広場は、マルシェや音楽イベントなどさまざまな催しで使用することができます。

みんなのえんがわ

7階 市民活動センター

さまざまな人を緩やかにつなぎ、新たな活躍の場を作る市民活動の拠点です。市民交流スペースがあるほか、コワーキングスペースが併設されています。

サイエンスパーク

7階 プラネタリウム

席数は56席。最新のデジタル投影機で、楽しく学び天体に興味を持ってもらえる事業を展開します。また、星空コンサートの開催など貸館としても使用できます。

Book Park

5階 6階 図書館

蔵書数は約10万冊。メインは5階と6階ですが、各フロアに本を分散しており、好きな場所で楽しむことができます。2階は子ども向けの本が充実しています。

あみだす・はみだす

4階 5階 大ホール

席数は約1,200席。市民の皆さんも使いやすいシンプルなホールでありながら、クラシックからダンスまで、多彩な演出に応える設備を有します。

ネウボラ+

2階 子育て支援センター

妊娠から出産・子育てまでの切れ目ない支援や各相談窓口をワンストップで提供します。また、各種健診を行う診察室があるほか、中2階には一時保育室もあります。

まちなかの森

1階 屋内子ども広場

木の香りやぬくもりに包まれ、子どもの豊かな感性を育む遊び場です。ゾーニングにより、乳幼児から小学生まで年齢に応じた遊び方ができます。

あみだす・はみだす

1階 多目的ホール

平土間のホールで、約250脚の椅子を並べることができます。コンサートのほか、ホールの扉を開け放った状態での開放的な使用も可能です。

各階 貸室・貸スペース

会議室、音楽系・ダンス系の多目的室に加え、7階の和室、プラネタリウムなどを借りることができます。また、芝生広場や大屋根広場、多目的ホール前のオープンギャラリーなど、さまざまなオープンスペースを活動の場として使用することができます。